

Gifu Keizai University

岐阜経済大学マガジン

GKUN

vol.
81

2012.JUNE



【特集】²

新入生サポート制度

- ⑥ 交流の輪を広げよう
- ⑧ 輝け!アスリートたち
- ⑩ キャリア支援課だより
- ⑫ 教育最前線
- ⑬ 研究室だより
- ⑭ キャンパス彩々
- ⑯ オープンキャンパス/父母懇談会/教職員人事

岐阜経済大学の

新入生サポート制度

4月になり、新入生も入学して新しい顔ぶれで賑わう岐阜経済大学のキャンパス。
 岐阜経済大学では、この2012年度から経済学部開設した「公共政策学科」をはじめ、ますます充実する学習サポートとして、公務員、教員試験を見据えた対策講座であるPAC(program for advanced career -総合対策プログラム-)を開始するなど、新たなステージに踏み出しました。
 一方、新入生のみなさんは、高校から大学へ大きく環境が変わり戸惑うことも少なくないと思います。
 本学では入学式後、6月までの3ヵ月を「フレッシュマン・サポート強化月間」として、新入生のみなさんが円滑に大学生活のスタートを切ることができるよう支援する教職員の体制を整えています。その内容を一部ご紹介しましょう。

大学でも担任制？

基礎ゼミ生との面談実施

本学では1年次の「基礎演習」、2年次以上の「演習Ⅰ〜Ⅲ」担当者が担任教員となり、履修指導や出席状況の把握・勧告といった教学面だけでなく、学生生活全般に関するアドバイスを行うこととしています。入学後、基礎演習担当教員はすべての基礎ゼミ生と個別面談を実施し、大学生活への移行が円滑に行われるよう支援します。

いまだき非喫煙は常識。マナーも教えます。

本学で毎年実施している学生生活アンケートは、学生生活改善を目的とし、貴重な学生の生の声が反映されています。その中でたびたび問題となるのが「マナー違反」です。「授業環境」の項目では「授業中の私語や「授業途中の入室」等、真剣に授業を受けている時は、他人の発するちよつとした声や音も気になります。また今春から、指定喫煙場所を全廃し、キャンパス内全面禁煙」としてあります。本学では「授業心得」や「キャンパス内全面禁煙」を徹底して、全学をあげて「マナー教育」に取り組みます。



▲キャンパス内全面禁煙活動に協力する学生たち

大学の仲間は一生の仲間

基礎ゼミの仲間

基礎ゼミ担当である「担任教員」はさまざまな工夫でクラスづくりをします。ゼミ名簿を作ったり、ゼミ幹事を選出したり、毎年実施しているスポーツやバーベキュー大会を通じて親睦をはかる「5月祭」や大学祭への基礎ゼミ単位での参加を奨励したり、ゼミ親睦会やゼミ旅行などを行う教員も多くいます。また、ゼミの教員は履修の仕方や将来の進路など、学生のさまざまな相談にも応じます。学生生活のなかで、わからないことや不安なことがあるときは相談してみよう。

フレッシュマン・エクスカージョンとフレッシュマン・セミナー

本学には1年次生全員が参加する、新入生同士の親睦を深めるための行事が用意されています。この行事は学部別に行われ、経済学部はフレッシュマン・エクスカージョン(研修見学)、本年度は繊維機械と自動車技術の進歩を紹介しているトヨタテクノミュージアムを訪問し、仲間と交流しながら日本の産業技術史を学んできました。経営学部はフレッシュマン・セミナーとして、エモーショナルデザイン代表の武田和久氏を講師にお招きし講演会を開催しました。テーマは「今スグやる気が起きる！おもしろ簡単心理学」。自分も他人も幸せにすることができ、人の「心の仕組み」を知り、学生生活に必要な「コミュニケーション力」の大切さを理解しました。



自学自習のための図書館ガイダンス 〜全基礎ゼミでの実施〜

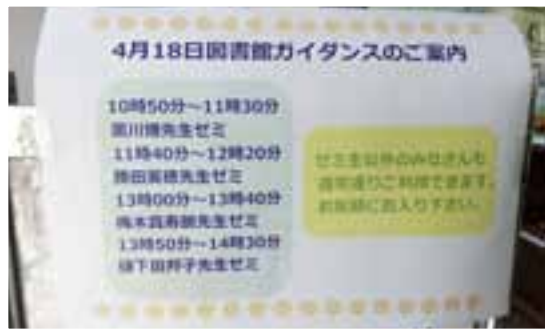
2010年度から実施し、今年で3年目となる図書館・体験ガイダンス。それまでは、講堂など会場に新入生を一同に集めてガイダンスを行っていましたが、3年前から、基礎ゼミ単位で実際に大学図書館にきて、本の借り方、返し方、ネットを使って借りたい本を予約する方法、どんな本、映像、情報が図書館のどこにあるのかを具体的に教えています。実際に本の場所をパソコン検索して、書庫から探し出す体験もあり、膨大な数の本が細かく分類された書庫の中で、意中の本を発見して喜ぶ新入生も。



▲図書館ガイダンス



▲本を検索し、探しに書庫へ



▲その日に行うガイダンス予定を告知



▲座ったままでバレーボール

例えば、樋下田先生の授業「ボラテニアA・B」では、障がいを持つ方の生活を実際に体験しつつスポーツを行いました。この科目は、1年生の授業ですが、自主的に2〜4年生も参加し、車椅子でのバスケットボール、座ったままのバレーボール、アイマスクをして行う卓球、車椅子で段差を乗り越える体験など、さまざまな動きを体験しました。体験をすることとともに、先輩たちや、同じ学年の仲間たちと楽しみつづ真剣に取り組む学生たちの姿が印象的でした。



▲車椅子での段差体験



▲アイマスクをして首で卓球

体験学習を取り入れた授業で体感

公務員・教員を目指す 学生へ心強いサポート

プログラム・フォー・アドバンスト・
キャリア(PAC)が始動!

今春開設した公共政策学科では、協働と共生の地域社会を創造するために指導的役割を果たす人材の養成を目指しています。そのため、公務員や社会福祉士を目指す学生のため、また、保健体育や商業、公民など従来から「教職」を目指す多くの学生のために、「公務員教職」の学習を強力にサポートする総合対策プログラムを開始しました。公務員試験対策517.5時間、教員試験対策337.5時間の講座が受けられ、基礎から専門試験への学習が可能です。8号館3階にPAC学習室があり、朝9時から21時までいつでも学習が可能です。向かい側のPAC支援室では、専属のスタッフが常駐しているので気軽に相談ができ、また専属のティーチングスタッフもいます。今年の受講申込は124名。さあ、あなたの挑戦がここから始まります。(このPACは2012年度以降の入学生を対象としてプログラムを作成していますが2年次の学生も受講することができますのでPAC支援室で相談してください。)



PAC 総合対策プログラム

PACの特徴

- 公務員試験対策講座**517.5**時間、教員試験対策講座**337.5**時間
- PAC支援室、PAC学習室完備で、勉強相談をサポート
- 課外講座は2年生まで**無料**

教員コース

教員採用試験対策 教員免許状一種

- 中学校(社会、保健体育)
- 高等学校(地理歴史、公民、商業、情報、福祉、保健体育)

公務員コース

地方公務員

- 市役所職員
- 都道府県職員
- 警察官
- 消防士
- 福祉(社会福祉士有資格)等

国家公務員

- 国家総合職
- 国家一般職
- 国税専門官
- 財務専門官
- 労働基準監督官等



自分だけの空間でしっかり集中 PAC学習室

本学の学生であれば誰でも利用することができます。支援室には専属のスタッフが在室しており皆さんからの相談を受けています。

[PAC支援室開室時間] 9:00~13:00 14:00~17:00

[PAC学習室開室時間] 9:00~21:00

※平日の場合。学内行事等により予定が変わることがあります。

気軽に訪ねて
きてください!!

気軽に訪ねよう PAC支援室 8号館3階



▲右:藤埴敬子先生(月・火・水)数学担当
左:早野文子さん PAC事務担当



▲基礎講座の授業も開始。英語講座の様子。

PACの系統図

2015年度から
4年

教員

14科目
225回の授業

※教職希望者は全員、登録が必要です。
【注意】1年次～2年次に6科目の合格が必須

教職対策講座Ⅱ(課外直前対策)★

教職専門関連科目

- 社会 ●地理歴史 ●公民 ●商業
- 福祉 ●保健体育 ●情報

教職課程科目

- 教職総合演習、他

教職対策講座Ⅰ(課外)★

- 教育法規Ⅰ ●教育心理学Ⅰ ●教育原理Ⅰ
- 教育史Ⅰ ●教育時事Ⅰ ●教職教養Ⅰ

2014年度から
3年

公務員

21科目
345回の授業

公務員対策講座Ⅱ(警察・消防),
Ⅲ(行政職)(課外直前対策)★

公務員基礎講座

- 公務員基礎講座Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ
- 教養講座論文・専門記述

公務員科目

- 公務員研究特論Ⅰ,Ⅱ

公務員対策講座Ⅰ(課外)★

- 憲法Ⅰ ●民法Ⅰ ●行政法Ⅰ
- 政治学Ⅰ ●行政学Ⅰ ●経済学Ⅰ

4年

3年

2013年度から
2年

教職専門関連科目

- 社会 ●地理歴史 ●公民
- 商業 ●福祉 ●保健体育
- 情報

教職課程科目

- 教職課程論、他

教養講座(課外)★

- 教養英語Ⅰ,Ⅱ
- 教養国語Ⅰ,Ⅱ

公務員関連科目

- 行政学 ●行政法Ⅰ,Ⅱ
- 労働法 ●経済学
- マクロ経済学 ●財政学
- ミクロ経済学 ●経済政策

教養基礎講座(共通)

- 教養講座数学 ●教養講座社会学Ⅰ(地・歴),Ⅱ(政・公) ●教養講座自然科学(理科)

2012年度から
1年

教職関連教養科目(共通)

- 教育学 ●哲学 ●倫理学
- 宗教学 ●心理学

教職課程科目

- 教職総論 ●教育原理

基礎講座(課外)★

- 基礎国語 ●基礎数学
- 基礎理科 ●基礎英語

公務員関連教養科目(共通)

- 政治学 ●法学 ●社会学
- 民法Ⅰ,Ⅱ ●経済学

基礎教育科目(共通)

- 文章表現法 ●歴史学A, B ●地理学A, B ●生物学 ●数学Ⅰ,Ⅱ ●日本国憲法

★は課外の講座

2011年度サポーターメンバー

<体育授業サポーター>

いずれもスポーツ経営学科所属(学年は現在のもの)

今井 雄司さん(赤坂小学校) 3年	津商業高校出身
上床 祐輔さん(綾里小学校) 3年	近畿大学附属高校出身
楠 直也さん(多良小学校) 3年	伊勢高校出身
阪田 太志さん(青墓小学校) 3年	和歌山工業高校出身
鈴木 咲子さん(小野小学校) 3年	東海大学附属翔洋高校出身
西田 有輝さん(北中学校) 3年	履正社高校出身
信里英梨香さん(南小学校) 3年	坂出高校出身
松尾 歩さん(新里小学校) 3年	田名部高校出身
松田 小春さん(東小学校) 3年	加悦谷高校出身
山本 大貴さん(東中学校) 3年	岡崎城西高校出身
吉川 類さん(墨俣小学校) 3年	若狭高校出身
若原 光平さん(南中学校) 3年	岐南工業高校出身
渡辺 慈濟さん(宇留生小学校) 3年	八百津高校出身

<課外体育サポーター>

いずれもスポーツ経営学科(学年は現在のもの)

青木 準さん(東中学校) 4年	皇學館高校出身
小野田真也さん(北中学校) 4年	宇治山田商業高校出身
佐藤 貴紀さん(南中学校) 4年	赤穂高校出身
清水 政治さん(南中学校) 4年	三瓶高校出身
高木 優輔さん(南中学校) 4年	塩尻志学館高校出身
高橋謙太郎さん(東中学校) 2012年3月卒(奈良県教員) 添上高校出身	
富山 晶利さん(南中学校) 4年	久御山高校出身
宮崎 敏光さん(北中学校) 4年	三好高校出身
毛利 彰吾さん(南中学校) 4年	四日市四郷高校出身
米村 和也さん(星和中学校) 4年	岐南工業高校出身

2011年度は、体育授業サポーターには13校(中学校3校、小学校10校)に13名が、課外体育サポーターには中学校4校に、10名が参加し、ひとりの活動報告がなされています。



本学所定のサポーター活動を行うと単位認定(2単位)します。教育現場の雰囲気や子どもたちの実態、授業方法の修得、ならびに子どもを対象としたスポーツイベントの企画運営をする際に役立つ力を身につけることや、スポーツ科学、教職に関する科目、とりわけ「特別活動の研究」で学ぶ内容を教育現場において、実践的に確認する目的があります。

○体育授業サポーター・課外体育サポーターとは？

体育授業・課外体育サポータープログラム

体育教員になりたいキミは「びびり」もチェック！



交流の輪を広げよう!!

海外語学研修レポート

皆の助けがあって叶った研修

英語 —ハワイ大学マノア校—

河野 菜里さん スポーツ経営学科3年(岐阜農林高校出身)

私は夏休みの3週間を使い、ハワイ大学の短期プログラムに参加してきました。今回参加を決めた理由は、以前カナダ留学に行った私の妹から現地で学ぶことの良さを聞き、私も生の英語を学びたいと思ったのがきっかけです。

留学先のハワイ大学では、授業はもちろんですが休み時間も全て英語で話し、日本語で話すことが禁じられ、初めはとても苦痛に感じる時もありましたが、いつの間にか英語で話すのが普通となり、そこから笑いも生まれました。その中で私は、上手く伝わらないことも多々あり、「もっと自分の気持ちを相手に伝えるように話したい!」と強く思い、英語を学びたいという意欲がさらに高まりました。

私はハワイに行き、外国人(アジア人であり日本人)であることを日々感じ、街で国籍や出身地を聞かれたり、私の中の日本人ならではの感覚を感じたりしました。現地の方々は本当にポジティブ思考で、「Yes」・「No」がはっきりとしていて一人ひとり価値観をしっかりとしています。ですから、優柔不断な私が迷っていると、不思議そうな顔をしました。「自分が今どうしたいのか」それが大切なことだと思います。他の人からどう思われているとかはあまり関係ありません。文化や習慣の違いもあると思いますが、とても面白く感じました。私は、ハワイで現地の方から学ぶ事が沢山ありました。肌の色や、言葉、文化、習慣の違いがあり、一人ひとりオリジナリティがあり、その個性は

とてもスペシャルなことだと改めて感じました。私は現地で英語を学ぶ事ができ本当に嬉しく、楽しく、そして言葉で伝えきることの出来ない感動の毎日でした。英語で何を言っているかわからないとき、表情や言葉ではなく他の情報からキャッチしようと思いました。耳だけではなく、沢山のアンテナをはり学んでいくのだと思いait。

この語学研修を通して、語学力は確実にアップし、今までよりもさらに英語が好きになりました。そして、語学力だけではなく人生においても視野が広がり大きな収穫となり、これからの励みになりました。又、ハワイの素晴らしさも沢山ありましたが、日本の素晴らしさもハワイへ行き、改めて感じたことも多くありました。日本人として誇りを持ちこれからの人生に生かしたいと思えます。

最後に、今日本は、震災などがあり良い状況ではない中、このような語学研修に参加でき、幸せなことだと思います。そして、この語学研修は大学の援助をはじめ、家族、友達の支えと助けがあったからこそ無事終えることができました。皆様に心から感謝したいです。



ジョセリンさんはとても日本語が上手です。気軽に「ジョセリン」と声をかけて友達になってね。



アフリカから初!

カク ジョセリン アカさん

情報メディア学科1年
(コートジボワール共和国出身)

この春、アフリカのコートジボワール共和国出身のジョセリンさんが本学に入学しました。2年間神戸の日本語学校で学んだ後、留学生入試を受験して入学。ジョセリンさんにいろいろと質問してみました。

外国人留学生紹介

コートジボワール共和国ってどんなところ?

私が住んでいたのは、アビジャという町で、日本でいうと大阪のような雰囲気。にぎやかなところでした。

日本にきて一番驚いたことは何?

日本人の親切さには驚きました。迷ってるとすぐに声をかけてくれて、道を教えてくれたりしたから。母国ではお金を払わないと教えてもらえない。あと、コートジボワールでは、知り合いに会った時、「太ったね」というと、その人は幸せで何も悩みがないことを意味して喜ばれ、逆に「痩せたね」というと、深刻な悩みで落ちこんでる不幸なことをさすのですが、日本にきて友達に「太ったね」と声をかけたら、彼女はすぐ怒ったので、文化の違いに驚きました。

岐阜経済大学でチャレンジしたいことは?

「ひらがな」はわかるけれど、たくさんの漢字は苦手。経済などの勉強をしたいけれど、まだまだ専門用語は難しいので頑張りたい。

新しい世界を知ることができました

英語 —ハワイ大学マノア校—

岡田 達弥さん 経済学科3年(広島新庄高校出身)

私は今回ハワイ大学マノア校主催のNICEプランに参加してきました。授業は3週間のプランで平日の12時30分から16時30分まで行われていました。授業内容も、質問も英語のみで行われました。

授業で特徴的だったのは、インターチェンジという、現地の学生との1時間の会話でした。現地の学生と直接会話ができるチャンスで、同じ世代の大学生と意見や考えを交換することが出来ました。インターチェンジの中で驚いたことは現地学生の意識の高さです。例えば同じ20歳でも13カ国に旅をし、7カ国語をしゃべれるという国際意識の高い学生がいました。日本の文化の話をする、「日本にもぜひ行ってみたい!日本のことをもっと教えてほしい」と常に学ぼうとする姿勢が伝わりとても刺激を受けました。

ハワイの伝統的な文化にも触れることが出来ました。このプランのアクティビティと呼ばれるオプションで、LUAUというハワイの伝統芸能を鑑賞しながら食事をするというイ

ベントに参加しました。ハワイの文化はとも歴史があり、踊りの動作の一つひとつに歴史的な意味が込められているということが分かりました。ハワイの人たちはとても陽気で、いつもニコニコしています。笑顔が移るという表現がぴったりで、現地の人が笑えばこっちまで自然に笑顔になっていました。

この語学研修では、言語の上達はもちろんですが、自分の意識の変化にも気づくことができました。これまであまり海外に対する意識はなく、言葉が通じて習慣が同じ環境で過ごす方が良く決まっていたと思っていました。しかし今回の研修を通して異文化に触れ、まだまだ自分には知らない世界があると実感できました。同時にもっともっと知らない世界を学んでみたいと思いました。外の世界に踏み出すことは勇気が必要ですが、その分自分の身になるものを吸収できます。一歩踏み出す勇気の大切さを学ぶことができ、充実した研修になりました。



ドイツで学んだこと『人と分かり合える喜び』

ドイツ語 —EFカレッジのミュンヘン校—

越本 裕貴さん 経済学科3年(富山東高校出身)

私がドイツへの語学研修に参加した理由は、2つあります。1つ目は、もともとクラシック音楽に興味があり、大学で第2言語としてドイツ語を選択していたからです。音楽にゆかりのあるドイツがどのような国なのか、1度自分の目で見てみたいと思っていました。そして2つ目は現地の学校で語学を学ぶだけでなく、ホームステイも体験できるプログラムだったからです。ホームステイをすれば、ドイツの文化や生活をより知ることができ、語学を学ぶ場、また語学を活かす場が増えるという利点があると考えていました。

現地に着いて最初は、慣れない生活と言葉の壁でホームシックが続きましたが、少しずつ毎日を楽しめるようになっていきました。夕食は毎晩ホストマザーの手料理で、これが

本当においしかったです。ドイツの家庭料理は日本ではあまり見慣れないものですが、味付けに親しみがもててバリエーションにも富んでいて最高でした。私はホストマザーと夕食を食べながら今日の出来事や学校で学んだことを、自分の話せる範囲で一生懸命伝えました。そんな時、ホストマザーはたどたどしいドイツ語での私の話をいつも「聞こう」としてくれていました。話す側の努力だけではなく聞く側もお互いに歩み寄ることで、会話は成立しているのだと実感しました。これは普段日本語があたりまえに通じる日本では感じることもなかった気持ちでした。

私は語学研修を終えて、語学を学ぶのはこんなにも楽しいことだったのかと心の底から感じています。人と分かりあえるというのは、こんなにも嬉しいことなのかと普段はあまり気づくことのない体験をすることができました。そして、分かりあえる人が日本人以外にも増えていくことはとても嬉しく、大切な出会いのきっかけになると思います。また、現地



でその国の言葉を学ぶということは、さまざまな情報からその国を知るのではなく自分自身の目線でその国のことを理解していけることだと感じました。



硬式野球部

BASE BALL



輝け! アスリートたち

上田和宏氏、硬式野球部のコーチとして就任。



強化指定クラブ硬式野球部(部員数101名の指導体制強化のため、コーチとして、上田和宏氏をお迎えしました。前職は岐阜日野自動車株式会社、1976年11月生まれ35歳、名城大学法学部卒業後、シーケーコンクリート工業株式会社を経て、2000年4月から2010年8月まで西濃運輸株式会社に在籍し、都市対抗野球などで活躍されました。2010年9月岐阜日野自動車株式会社に転籍。軟式野球でも実績を残しています。上田コーチは、現在、「スポーツを通じて礼儀と強い心と身体を作り、選手とともに学び、神宮出場をめざしたい。」と抱負を語っています。

2012岐阜県リーグ春季大会優勝

岐阜経済大学VS岐阜聖徳学園大学 2勝0負

2-10 3-20

岐阜経済大学VS朝日大学 2勝0負

8-60 10-50

岐阜経済大学VS中部学院大学 2勝0負

2-10 3-00

岐阜経済大学VS岐阜大学 2勝0負

8-10 2-10

岐阜経済大学VS中京学院大学 1勝2負

2-6 ● 2-10 2-4 ●

東海地区春季岐阜学生リーグ戦で硬式野球部が優勝しました。1999年に岐阜学生リーグができてから初めてのリーグ優勝になります。さらに、全日本大学野球選手権大会の東海地区代表決定戦に進出しましたが、準優勝に終わり「神宮初出場」はなりませんでした。

田島 秀治さんをご紹介します。

(スポーツ経営学科1年 静清高等学校出身)

今年スポーツ経営学科に入学した期待の内野手。岐阜経済大学へは「知人の紹介や指導者の勧めがありましたが、高校の先輩も活躍していたことや、高校2年秋の東海大会(三重県開催)が雨天順延となり、岐阜経済大学のグラウンドを使わせてもらい、翌日の試合に勝利して選抜大会を確定できた思い出の大学でもありました。」とのこと。甲子園大会は、二回戦で敗れたものの、憧れの大舞台、大観衆の中でプレーができたこと、何本かヒットを打てたこと、苦楽をともにした仲間と素晴らしい経験ができたことと語りました。「大学生活はやはり野球にかけるウエートが高く、神宮大会へ出場したいです。それと同時に資格取得にも挑戦し、大学で学ぶ4年間を充実したものにしたいです。」



▲甲子園出場時



サッカー部

SOCCER

開学以来初 サッカー部全国大会出場

先発

- GK** 村上 滉平(スポーツ経営学科4年 常葉菊川高校出身)
- DF** 栗根 大喜(スポーツ経営学科4年 如水館高校出身)
- 鈴木 貴登(スポーツ経営学科4年 浜松市立高校出身)
- 内田 照人(スポーツ経営学科4年 浜松城北高校出身)
- 野上 卓馬(スポーツ経営学科4年 高山工業高校出身)
- MF** 橋詰 健史(スポーツ経営学科4年 郡上高校出身)
- 河本 翔太(スポーツ経営学科2年 静岡学園高校出身)
- 岡田 啓利(スポーツ経営学科2年 関西高校出身)
- FW** 緑 悟(スポーツ経営学科4年 西京高校出身)
- 勝野 賢人(スポーツ経営学科3年 大垣工業高校出身)
- 藤田 大喜(スポーツ経営学科2年 名古屋グランパスエイトユース出身)

交替

- 勝野⇒袴田 鉄平(スポーツ経営学科3年 常葉学園橋高校出身)
- 岡田⇒比嘉 翔耶(スポーツ経営学科3年 那覇西高校出身)

得点

緑2(34分アシスト藤田、56分)、河本1(59分アシスト勝野)

5月19日、磐田市スポーツ交流の里ゆめりあ球技場にて、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント東海予選、準々決勝が行われました。本学サッカー部は伝統強豪校、静岡産業大学と対戦し前半1-0、後半2-0の計3-0で勝利を収めました。この結果、総理大臣杯本大会への出場権(東海地区4枠を獲得し、開学してから初めて、サッカー部は全国大会に出場することになりました)

静岡産業大学はこれまで何人もJリーガーを輩出している強豪であり、一人一人の選手のレベルは岐阜経済大を上回っています。しかし、4年生を中心としたチームのまとまり、得点へのこだわり、粘り強い守備で勝利を勝ち取りました。





陸上競技部 TRACK AND FIELD

東海学生陸上競技対校選手権大会 1種目優勝、11種目入賞

東海学生陸上競技対校選手権大会において、男子総合2位、女子総合5位という好成績をおさめ、東海地区で大きな存在感を出しました。そして、4×1000mRで4年ぶり3回目の優勝をしたほか、11種目で入賞しました。男子800m・4×1000mR・4×4000mRでは9月に国立競技場にて行われる全日本インカレの出場権、男子4×4000mRでは10月に日産スタジアムにて行われる日本選手権リレーの出場権を獲得し、全国大会での活躍が期待されます。



●男子4×100R 1位 〈記録〉40秒99

西村 尚芳
(情報メディア学科3年 福知山成美高校出身)
増田 貴
(スポーツ経営学科2年 島田樟誠高校出身)
東 魅輝
(スポーツ経営学科1年 伊勢工業高校出身)
加藤 慎也
(スポーツ経営学科1年 桑名工業高校出身)

●男子4×400R 2位 〈記録〉3分09秒46

東 魅輝
(スポーツ経営学科1年 伊勢工業高校出身)
田中 翔也
(スポーツ経営学科3年 飾磨工業高校出身)
市野 泰地
(スポーツ経営学科2年 津商業高校出身)
高橋 拓也
(スポーツ経営学科2年 岐南工業高校出身)

●男子100m 2位 〈記録〉10秒73

増田 貴 (再掲)

●男子200m 2位 〈記録〉21秒59

東 魅輝 (再掲)

●男子400m 2位 〈記録〉47秒98

田中 翔也 (再掲)

●男子800m 2位 〈記録〉1分51秒63

市野 泰地 (再掲)

●男子円盤投 2位 〈記録〉43m03

山田 晃広
(経済学科2年 市立岐阜商業高校出身)

●男子1500m 3位 〈記録〉4分08秒13

金城 侑輝
(スポーツ経営学科4年 興南高校出身)

●男子110mH 3位 〈記録〉14秒71

霜鳥 広貴
(スポーツ経営学科3年 長岡商業高校出身)

●男子砲丸投 3位 〈記録〉13m61

渡邊 知将
(スポーツ経営学科1年 市立岐阜商業高校出身)

●男子ハンマー投 3位 〈記録〉51m51

濱井 佑斗
(スポーツ経営学科3年 久居農林高校出身)

●女子円盤投 3位 〈記録〉40m37

杉ノ下 葵
(情報メディア学科2年 県立岐阜商業高校出身)

揖斐祐治氏、長距離・駅伝選手の指導者として就任。

社会人となったSB食品陸上競技部では、千葉国際クロスカントリー12000m4位(世界クロスカントリー選手権日本代表に決定)など、枚挙にいとまがありません。指導者としても、東亜大学を全国大学女子駅伝出場に導くなど多くの実績を残されており、本学のみならず、岐阜県の長距離走競技の発展が期待されます。

揖斐祐治客員教授は、この4月から、本学陸上競技部の駅伝監督として長距離走・駅伝の選手を指導しています。選手時代の主な競技実績は、土岐商業高校時代の1997年、都道府県対抗駅伝で区間賞。千葉国際クロスカントリーJr.8000m優勝。なみはや国民体育大会5000m2位、同時に岐阜県高校新記録を樹立しました。1998年から2001年にかけての駒澤大学時代は、全日本大学駅伝優勝3回・区間賞3回、箱根駅伝優勝2回・区間賞2回。



▲箱根駅伝(2002年7区)



女子ソフトボール部 WOMEN'S SOFT BALL

東海大学リーグ1部に昇格



東海大学春季リーグ戦

- 4/29 静岡大学 0-12 岐阜経済大学(4回コールド)
- 5/4 常葉学園大学 1-9 岐阜経済大学(5回コールド)
- 5/5 中京学院大学 2-9 岐阜経済大学(5回コールド)
- 入れ替え戦
至学館大学 2-3× 岐阜経済大学(7回サヨナラ)

この度、東海大学リーグ1部昇格という結果を出すことが出来ました。ここに至るまでは、悔しい思いを沢山してきましたが、日ごろの練習の成果が遺憾なく発揮された大会となりました。応援してくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も驕ることなく、一歩ずつ前進してまいります。



ボート部 BOAT

JAPAN CUP 第34回全日本軽量級選手権大会

女子舵手なしクォドルブル

1位	早稲田大学	7分08秒50
2位	岐阜経済大学	7分14秒02
3位	富山国際大学	7分14秒04
4位	明治大学	7分14秒36



岐阜経済大学ボート部監督 堀内俊介コメント
創部12年目で初めて女子クォドルブルを編成し臨んだこの大会、決勝では早稲田大学がスタートからとび出し、それを艇身遅れて明治大学、岐阜経済大学、富山国際大学の3艇が横線を追いかける展開となりました。デットヒートまでもつれこみ3艇の間に飛び込んだ白熱の2位争いを制したのは岐阜経済大学でした。チーム史上初の女子種目のメダル獲得となり、8月に行われる全日本大学選手権に向けて、良いスタートが切れました。

岐阜経済大学メンバー

- S 新里 杏葉(情報メディア学科2年 コザ高校出身)
- 3 植松 詩織(スポーツ経営学科1年 沼津工業高校出身)
- 2 加納 貴子(スポーツ経営学科2年 コザ高校出身)
- B 信里 英梨香(スポーツ経営学科3年 坂元高校出身)

2011年度及び2012年度の就職について

2011年度の就職状況は非常に厳しいものがありました。何といっても震災の影響がありました。採用予定が減っただけでなく、2012年4月の採用予定を企業様が決めかねて、採用試験期間が長期化しました。そうした点で、たいへん苦勞の多かった学年になってしまい、大学としても状況の困難さに対して万全な支援ができたとは言えないかもしれませぬ。就職時点で苦勞した学年は企業等に入社してからは、前後の世代に比べて有望である可能性が高く、将来的に組織の中核人材として活躍していけるのも一般的な傾向です。厳しい時代に身に着けた実力を大切に育て、活躍していかってほしいと願っています(表1)。

2012年度の就職活動からは、企業の説明会活動が2011年の12月開始、採用活動は2012年4月からとなりました。1月は大学の試験期間があり、学生からすると企業の情報収集に割ける期間が12月、2月、3月と実質3か月となり短縮されました。このため、どのような産業や職種に絞って就職活動をしていくのかということについては、大学のキャリア形成の時間などを参考にしながら、自分できちんと情報収集し、考えておくことが求められます。その部分がぶれてしまうと、多くの企業の採用日程が重なっているため、やり直して希望をかなえるのは難しい状況があります。現在、3年生の皆さんはこの点をよく考えて、準備してください。

2012年の就職活動の状況は好スタートを切っています。上場企業や関連の有力企業での内々定の実績が昨年度よりも数多くあがっています(表2)。

卒業予定者3000名程度に対して、5月1日までに20件以上の内々定があり(第1希望以外の未確認は含まない)、20人近くが第1希望を実現したということで、すでに就職活動を終えています。その中には、本学からの採用実績のなかったような企業もあります。学生本人の努力がもちろん大きいのですが、環境としても、東京圏や関西圏で企業の採用意欲が盛り返しているようです。これから、様々な産業での採用活動が本格化し、公務員試験、教員採用試験、福祉関連等での採用試験が本格化していきます。それぞれの目標を見つめて頑張ってください。

とくに国家試験等を受験する分野では、継続的な学習習慣に基づいたしっかりとした試験対策が必要で、漠然と勉強するのではなく、試験までに最低何時間は勉強するという考え方が必要でしょう。語学学習で、会話レベルには500時間の学習が必要など目安をたてるのと同じ考え方は、例えば、3年次では1日平均3時間を300日で900時間、4年次の90日間は1日平均5時間で450時間、計1350時間は勉強するというような目標設定をし、この学習時間を確保する生活時間配分を組み立てるという考え方は、現在、公務員試験の勉強をしている4年生の何人かは、そうしたプランに基づいて勉強を始めています。

努力をしても報われにくい時にはなかなかモチベーションがありません。しかし、2012年度以降については、努力しただけの成果が見込まれる状況です。多くの学生の皆さんが最善の準備をされることを期待します。

1 2011年度、2010年度の就職状況

	2011年度	2010年度
本学就職希望者数	205名	268名
本学就職決定者数	192名	249名
本学就職率	93.7%	92.9%
岐阜県就職率	91.1%	90.5%
全国就職率	93.6%	91.1%



▲学内就職セミナーの様子

2 2012年度(2013年3月卒業予定者)の内々定先一覧

- 金融保険業** 野村證券(株)・(株)福邦銀行・大垣信用金庫・西濃信用金庫
- 製造業** 揖斐川工業(株)【3】・丹羽鑄造(株)・ラプリークイーン(株)
- 不動産業** 住友不動産販売(株)・住友林業(株)・セキスイハイム中部(株)
- 情報通信業** 共立コンピューターサービス(株)
- 卸売・小売業** AOIホールディングス(株)・(株)オートベル・(株)カインズ・ゲンキー(株)【2】・(株)キセキラボ・(株)サークルKサンクス・デュプロ販売(株)・トヨタカローラ岐阜(株)・(株)パロー【3】・中北薬品(株)・三国コココーラボトリング(株)
- サービス業** 三州紙業(株)(カーブス事業)・西濃運輸(株)・(株)ラウンドワン・郵便事業(株)

※太字:上場企業関連 【 】内数字は複数内々定

内々定者報告

野村證券株式会社

杉山 伶奈さん (スポーツ経営学科4年 草津東高校出身)



金融機関に進みたいという明確な意思があったことから、地方銀行・証券会社の夏季インターンシップに参加した時から私の就職活動がスタートしました。例年より2か月遅れて12月に解禁された就職活動。この遅れが採用活動にどのような影響を与えるのか?と不安を抱えながら日々説明会へ足を運びました。2月末から本格化し、スーツを着ない日はなくらい大阪・京都・名古屋へと通いました。同時にキャリア支援課に通いエントリーシートや履歴書の添削から、素朴な疑問や相談のついでにだったり...と本当に親身になってサポートして下さるので安心して就職活動に励むことが出来ました。自分自身の可能性を広げる為にも、俗にいう一流企業、一部上場企業にも数多くエントリーしてきました。その結果、先生方のお力添えと家族の温かい支えのお陰で4月中旬に証券会社最大手と言われる野村證券様より内々定を頂くことが出来ました。

私自身、就職活動において最も大切にしてきたことは、合同説明会や会社説明会に積極的に参加すること、エントリーシートの内容を充実させることです。エントリーシートは採用試験の第一歩です。相手を引き付けるような内容にすることが大切ではないかと思えます。会場に行かなければ分からない情報・知識はたくさんあります。足を運ぶことを、疎かにせず前向きに取り組んでほしいと思います。

セキスイハイム中部株式会社

岡部 知久さん (経済学科4年 兵庫工業高校出身)



就職活動は今までの自分を試す良い機会だと思い、挑みました。どんな業界を受けるのかも決まっていなかった私は「とりあえず行動あるのみ!」と思い合同説明会に行き続けました。様々な大学の学生がおり、みんな必死でした。そこで刺激を受けました。でも唯一気がなったのは「みんながメモを書きだしたから自分も書く」としている人が多かったこと。自分が必要と思ったことをメモすればいいのに周りに流され、自分を見失っている学生がいました。周りと同じ人よりも自分色を出している学生の方が魅力的です。ルールや人に迷惑をかける反社会な「はみだしの人」でなく、今までの自分色を出す魅力的な「はみだしの人」になるべきです。自分を出すことは自分を知るキッカケとなります。そうすると自分に合った業界、条件が見えてくると思えます。そこが決まればあとは突っ走るだけ。陸上競技部の活動との両立をするために、毎日朝の4時まで資料作成したりもしました。辛くしんどい時期もありましたが友達や家族、先生方の支えや期待を裏切りたくなかったことがとてもいい原動力となりました。目的意識をしっかりと持ち、迷ったら行動!!分からないことがあれば聞きに行く。自分からアクションを起こすようにしてください。

就職スケジュール

月	本学行事およびキャリア形成授業			基本的な就職活動
	1年次	2年次	3年次	
4	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 資格・試験対策講座ガイダンス 一般常識試験 		<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 資格・試験対策講座ガイダンス 一般常識試験 	<ul style="list-style-type: none"> 就職を意識しはじめ先輩など周辺から情報収集
5	<ul style="list-style-type: none"> 最新のニュースについて 初年次教育講座 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の持ち味とは 時事問題対策 	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析 業界・企業研究
6	<ul style="list-style-type: none"> 初年次教育講座 一般常識1: 経済用語A 一般常識2: 社会の求める人材とは 一般常識3: 漢字 		<ul style="list-style-type: none"> SPI試験対策 	<ul style="list-style-type: none"> 就職情報サイト登録
7	<ul style="list-style-type: none"> 一般常識4: 経済用語B 一般常識5: 作文 一般常識6: 将来像を描こう まとめ・基礎学力試験 		<ul style="list-style-type: none"> SPI試験対策 ビジネスマナー講習会 まとめ・模擬就職試験 	
8	<夏季インターンシップ>			
9		<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 公務員・教員採用試験の傾向 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 	
10		<ul style="list-style-type: none"> 一般常識試験 コミュニケーション能力育成講座 文章読解と表現 	<ul style="list-style-type: none"> 就職活動本番に向けて 就職情報サイト活用方法 業界研究講座 企業研究講座 <金融セミナー> 	<ul style="list-style-type: none"> 志望業界、企業の絞り込み
11		<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション能力育成講座 文章読解と表現 一般常識 	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析 エントリーシート・履歴書の書き方 	<ul style="list-style-type: none"> 全員への進路個人面談開始
12		<ul style="list-style-type: none"> 一般常識 ファシリテーション講座 数的処理のトレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> グループディスカッション指導 模擬グループディスカッション 面接指導 ビジネスマナー実践編 <就勝特別講座> 	<ul style="list-style-type: none"> 会社説明会開始 エントリー開始
1		<ul style="list-style-type: none"> まとめ・全体的復習 	<ul style="list-style-type: none"> SPI試験対策 まとめ 	
2			<学内企業セミナー>	
3				
4				<ul style="list-style-type: none"> 採用試験開始
5				<ul style="list-style-type: none"> 内々定

学びが拡がり 地域とのきずなを深める



高大連携協定

岐阜県立岐南工業高校、岐阜県立飛騨高山高校と教育連携協定を締結しました。

2月7日(火)本学は岐南工業高校とアクティブGのネットワーク大学コンソーシアム岐阜岐阜駅サテライト教室において高大連携教育協定を締結しました。この協定締結により本学は、主に岐南工業高校のキャリア教育に協力、また、同校の職員の研修、父母向けの講座などを開催し、社会貢献に務めます。

調印式には、岐南工業高等学校豊田陽郎校長、本学谷江幸雄学長ら、同校、同大学の関係者、14名が出席。豊田校長は、「岐南経済大学の広範な地域ネットワークにより、

ヒューマンスキルが充実する」と期待。谷江学長は、「地域に有為な産業人材育成に協力したい」と挨拶しました。

また、5月7日(月)には岐阜県立飛騨高山高校と、ひだホテルプラザにおいて、高大

岐阜県立岐南工業高等学校・岐阜経済大学
高大連携教育協定書 調印式



岐阜工業高校との調印式

岐阜県立飛騨高山高等学校・岐阜経済大学
高大連携教育協定書 調印式



飛騨高山高校との調印式

連携教育協定を締結しました。地域で活躍できる人材育成を目的とし、当面は本学が飛騨高山高校の商品開発の授業に協力することを、事業のスタートとして検討しています。本学は、飛騨地域では高山市、下呂市と地域連携協定を締結しています。こうした地域連携の協力関係も今後、連携事業に活かしたいと考えています。

調印式には、飛騨高山高校坂上修校長、本学谷江幸雄学長ら、両校の関係者10名が出席。坂上校長は、「大学の力を借り本校の魅力を増やし、教育力の一層の向上を図りたい」と今後の期待を述べ、谷江学長は、「地域社会を担う人材育成に協力したい」と挨拶しました。

ユニーク・プラン報告書

伝えたい！学生から見た豊かな集落
〜 荘川おおえんプロジェクト〜

平成23年度岐阜経済大学ユニーク・プラン制度を活用し、マイスター倶楽部の学生グループが作成した「荘川そばめぐり」マップが完成しました。これは中村剛士さん(経済学科4年 愛知産業大学工業高校出身)がリーダーとなって、荘川地域を応援するため企画した「荘川おおえんプロジェクト」の二環として作成したものです。

このマップは荘川の特産品である「そば」の店を紹介したA3版のパンフレットで、荘川にある全てのそば店(5店舗)を紹介しています。特徴としては、学生が「若者ならではの視点で、楽しく荘川そばの魅力を伝えていく」ことです。マップは各そば店、道の駅や観光協会に配置しています。

作成した学生はこのパンフレットには、私たちが実際にそばを食べ、店主の方からお話を聴き、そこで感じたことを掲載しています。こうした過程を踏まえて作成したことで、店主の方の、そばにかける想いやこだわりを掲載することができました。デザインは学生目線で、これまでの荘川にはないパンフレットを目指し「元気さ」をイメージしました。このパンフレットは、本場に多くの関係者の方々の協

力によって完成することができたのだと思います。こうしたつながりを今後の活動にも活かしていきたいと考えています。」と語ってくれました。

● 荘川おおえんプロジェクトのメンバー
中村 剛士(経済学科4年 愛知産業大学工業高校出身)
飯山 拓磨(経済学科4年 高岡商業高校出身)
林 悠介(経済学科3年 岐阜農林高校出身)
山口 信(経済学科3年 粉河高校出身)



そばマップを持つ山口さん(左)と中村さん(右)

かがやきカレッジ2012
を開催します。(無料・受講受付中)
今年のテーマは「現代の経済・社会をつかむ」

場 所 岐阜経済大学 6号館1階6002教室
講座日程 6/5〜7/24の毎週火曜日(連続9回)
18:00〜19:30

問合せ申し込み先 岐阜経済大学総務課

TEL 0584-1771-3511(代)

テーマ

- ① 福祉工学の課題について
 - ② バリアフリーからユニバーサルデザインへ?
 - ③ P.F.T.ラッカー管理論の本質
 - ④ 業績不振にみる企業の病〜経営組織論への招待〜
 - ⑤ 人々を導くための言葉として日本語を考える
 - ⑥ 多文化共生社会の中の「コミュニケーション」
- 【大垣共立銀行開催講座】
- ⑦ 日本経済の現状とこれから
 - ⑧ スマホで変わる私たちの暮らし
- ※詳しくはHPをご覧ください。



「地方自治」から「憲法」を考え、 「憲法」から「地方自治」を考える

経済学部

今井 良幸 講師



私が自分の専門分野を聞かれたとき、現在では「憲法」と答えますが、以前は答えに窮することがよくありました。その原因としては、私のこれまでの研究が国の法律と地方自治体の条例の関係についての考察、あるいは、イギリスにおける「devolution」(簡単に言うとスコットランドやウェールズに対しての地方分権のこと)の動向と、わが国の地方分権や道州制の動きとの比較を中心としていたことがあります。いずれも「地方自治」に関係するテーマなのですが、前者は行政法、後者は行政学に分類されるものであること、また「地方自治」が「憲法」の中ではマイナーなテーマと位置づけられていることによります。一般に「地方自治」を研究するのは、行政法、あるいは行政学の研究者が多くを占め、「憲法」から「地方自治」を考える研究者は現在でも少数にとどまります。また、「憲法」における「地方自治」研究は、ここ10年程度で状況は変化してきたものの、研究論文も多くはなく、憲法の講義でも省略されたりする

こともあり、研究、教育面でその重要性は低い地位に置かれてきたという現実があります。現在では、自分自身の研究上の関心がイギリス憲法の構造自体、およびイギリスでの国民投票制度に移行してきているので、「憲法」という意識が強くなったのかもしれない。しかし、研究を始めようと思っただけは、そもそも地方自治体での現場における問題意識でしたし、「地方自治」は私を研究の世界へ引き込み、また研究の幅を「憲法」へと広げてくれた存在であり、現在も他人の評価はともかく、自分の専門分野は「憲法」+「地方自治」だと思っています。ちなみに、「憲法」では、特に統治機構を中心に携わっていますが、わが国の仕組みや他国の統治の仕組みを研究し、知ることにより、新たな視点から「地方自治」を見直すことができるでしょう。今後は「憲法」を更に研究することにより、「地方自治」についても新たな視点での発見をし、成果を出すことができればと考えています。

PROFILE

1974年2月21日生まれ。三重県鳥羽市の坂手島という離島で生まれるものの、自分ではほとんど記憶のないうちに、現在の志摩市に移り住みました。大学を卒業後、三重県職員となり、その後、15年間、県税の徴収、人事交流での町役場勤務、農地の許認可事務などに従事。その傍ら、大学院修士課程(2年間)、博士後期課程(5年間)で学び、博士(法学)を取得。2011年4月より本学に着任しました。現在も三重県津市に住んでおり、近鉄、JRを乗り継ぎ、約2時間かけて通勤しています。周りからは通勤が大変だと思われるようですが、自分としてはあまり苦にしておらず、読書、睡眠、時には帰りの電車ではビールを飲んだり、わりと楽しみながら通っています。

趣味拝見

昔は硬式テニスやゴルフなどをしていましたが、全くものになりませんでした。最近では、健康維持のために、あまり行けてはいませんが、プールに通っています。また、趣味?、なのかは微妙ですが、ワークライフバランスを実現すべく毎週末は料理を作っています。この写真の料理は、炒飯、トマトと卵のスープ、餃子、春巻き、エビマヨと撮影のために少し頑張っ作ってみました(笑)。好きな料理は写真のとおりの中華料理、今後の課題は、フライ、天ぷらとともに海老を真っ直ぐに揚げること、から揚げをカリリと揚げることです。



近著紹介

アクセス和独辞典

三修社 共著 2012年1月
山田 善久 教授

最新の本格的和独辞典。見出し約5万6000語。CASIO電子辞書版も同時発売。山田善久教授はアクセス和独辞典(第3版)に引き続き、共同執筆および編集委員を務めている。



学内就職セミナーを開催しました。

2月8日(水)、大垣フォーラムホテルにおいて、製造、運輸、金融など約60社の企業をお招きし、学内就職セミナーを開催しました。参加した学生は約250名。それぞれ関心を持つ企業のブースを訪ね、担当者の説明に熱心に耳を傾け、積極的に質問するなど真摯な姿が印象的でした。このセミナーでは、学生は、十分な時間をかけて、企業の人事担当者と話ができるため、自分の希望する業界や職種に対する知識を上げ、企業の採用担当者と、よりコミュニケーションを深めることができるなどのメリットがあります。相談を終えた学生に感想を聞いたところ、田原靖彪さん(スポーツ経営学科3年 大垣日大高校出身)は、「多くの企業の担当者の方々から様々な話をお聞きし、自分の中の視野が広がりました。」と語っていました。なお、学生達は、午前中に学内で出陣式を行い、全員で氣勢を上げた後、このセミナーに臨みました。また、学内では女子学生対象のメイクアップ講座も実施しました。



キャンパス 彩々 Campus Saisai

谷江学長が中国の協定大学を 歴訪しました。

谷江幸雄学長ならびに杉山一也准教授は3月21日(水)から3月23日(金)に、中国協定大学を歴訪しました。本学と協定を結んでいる中国の大学は、上海財經大学(上海市)と江西師範大学(江西省)の2校で、両校との関連強化のために訪問したものです。

上海財經大学では、周副学長先生方5名と面会し、今後の更なる留学生交流等、両学の交流の発展を約束しました。

江西師範大学は、本学の卒業生 丁 勇氏(現 江西師範大学 国際教育学院 講師)の尽力により本学との教育学術交流協定が締結されましたが、学長の訪問は今回初めてのことでした。江西師範大学では梅学長先生はじめ9名の先生方と会談を行い、広大なキャンパスの学習環境はすばらしさを体感し、本学学生諸君の交換留学を促進したいとの思いを強くし帰国の途につきました。今後も両大学との交流・発展が益々期待されます。

日本サッカーC級コーチ修了証授与式を行いました。

4月3日(火)の入学式終了後、サッカーC級コーチの修了証授与式を開催しました。本学経営学部スポーツ経営学科には、「コーチング演習」と「トレーニング演習」のサッカーC級コーチ資格取得授業が開講されており、大学の授業科目として単位を取得すると同時にC級資格の取得が可能です。両科目とも本学経営学部の高橋正紀教授(本学サッカー部監督)と勝野正之講師が担当しています。

2011年度は、15名(全員経営学部スポーツ経営学科4年次生)が所定の要件を満たし、修了証を受け取りました。(認定証は、後日、日本サッカー協会から送られ、日本体育協会からも公認指導員としての認定を受けます。)

このサッカーC級コーチは、12歳以下の子どもを対象にサッカーを指導する日本サッカー協会公認の資格です。このC級コーチ資格をスタートとして、B級コーチ、A級コーチ、S級コーチと上位へのコーチ資格の道が開けています。

今回C級資格を取得した、スポーツ経営学科4年生の松嶋悠介君(長野南高校出身)は「もともと子どもが好きなので、自分の好きなサッカーで、子ども達と係わることができるこの資格を取りました。」同、大城正志君(宜野湾高校出身)は、「卒業しても、サッカーを続けながらこの資格を活かし、子どもたちにサッカーの素晴らしさ、楽しさを教えたい」と話していました。



第46回(2012年度)入学式を挙りました。

4月3日(火)2012年度入学式を実施し、経済学部、経営学部生、大学院、留学生別科を加え、336名が入学しました。

谷江幸雄学長が「専門的知識や技能を修得するとともに、あわせて人間性豊かな素養を高め、知性を磨いてほしい。」と式辞を述べ、土屋嶋理事長は「学生生活が意義あるものとなるよう、自分の成長の可能性を信じてチャレンジしてください。」と激励しました。在学生を代表し、学生会議長の浅野千夏さん(臨床福祉コミュニティ学科4年 大垣桜高校出身)は、「4年間という学生生活を、有意義に過ごし、また生涯助け合える友人を見つけてください。」と激励、新入生代表の宮川昂久さん(経済学科1年 多治見高校出身)は、「私たち新入生一同は、歴史と伝統ある岐阜経済大学の学生であることに誇りを持ち、その名に恥じぬよう学生生活を送りたいと思います。」と決意を語りました。

式後は、学生表彰式・サッカーC級コーチ修了証授与、全

体クラブ紹介、食堂での新入生歓迎会などがあり、父母向けには、竹内治彦本学キャリア支援部長による「現実から理想への架け橋 一本学キャリア教育の役割」と題した講演なども行われました。



地域スポーツマネジャー資格、59名を認定。

本学経営学部は、2008年に「地域スポーツマネジャー」資格を創設しました。その後4年間をかけ、一定の単位取得など必要な要件を満たした、学生59名に初めて同資格を認定しました。地域の市民スポーツ大会、学校体育大会、国民体育大会、あるいは企業と協賛したスポーツイベントなどの運営に関するノウハウを持ち、それを実行・評価することができる人材です。今後、地域スポーツの発展などへの貢献が期待されます。

資格取得者の人数がもっとも多い大野貴司ゼミを訪ね、棟田雅也さん(スポーツ経営学科4年次生 福井商業高校出身)に抱負を聞きました。「私は、もともとスポーツイベントをマネジメント(企画・プレゼン・実施・評価など)したいと考えていまし

た。この学習によって、スポーツイベントを行う能力やコミュニケーション能力なども十分身についたと感じています。将来は、地域での様々なスポーツの普及や、地域住民のみなさまの生涯スポーツにも貢献したいと考えています。」と語ってくれました。



経済学科企業人育成コースの講師として太平洋工業株式会社の鈴木副社長をお招きしました。

5月10日、経済学部経済学科企業人育成コースの「地域企業研究I」において、太平洋工業株式会社鈴木千可司副社長を講師としてお招きしました。

鈴木副社長は、「太平洋工業株式会社が、どのような会社なのかを理解してほしい」と、会社の概要、事業展開の歴史、海外事業展開等について詳しく説明。引き続き、プレス製品事業、樹脂製品事業、バルブ製品事業、TPMS事業(タイヤ空気圧監視システム)と、それぞれにおける太平洋工業株式会社の技術力や商品シェア、創業80年のあゆみ、企業理念など90分にわたり、熱意に溢れた講義を展開してくださいました。「現代の市場の変化の激しさ、東南アジア諸国などの急速な台頭などにより、好むと好まざるとにかかわらず国際化を進めなければならない」、「進出した先では、そ

の地域に貢献できる事業を展開することが事業の継続につながる」など企業のトップの言葉に学生達もメモを取りながら聞き入っていました。

鈴木副社長には、講義終了予定を約1時間超えて、学生達の質問一つ一つに丁寧に答えていただきました。さらに学生達に、「学業にも遊びにも一生懸命に取り組み、社会に貢献できる人材になってほしい」と、メッセージもいただきました。なお、太平洋工業株式会社小川信也代表取締役社長には、本学の理事・評議員を務めていただいています。



2012年度

オープンキャンパスを 開催します

今年のコンセプトは、「岐阜経済大学のすべてを見てください」です。

メインオープンキャンパスでは、在学中の学生が本学に入学した理由・現在勉強していること・下宿生活・クラブ活動・アルバイトなどの学生生活などを在学生の目から観た岐阜経済大学の「いま」を説明する「トークショー」。高校の授業とは違う大学の授業を体験していただける「ゼミ体験」、情報施設や体育館・図書館・総合グラウンドなど学習環境を見学する「キャンパスガイドツアー」など様々なイベントを計画しています。

また、マンスリーオープンキャンパスでは、参加者のあらゆる疑問・質問に個別にお答えし、見たいところをご案内します。大学選びの一步として岐阜経済大学のオープンキャンパスに参加するよう後輩にすすめてみてください。



メインオープンキャンパス

- 7月29日(日) ●8月19日(日)
- 9月9日(日) ●10月7日(日)

大学祭オープンキャンパス

- 11月17日(土)・18日(日)

クリスマスオープンキャンパス

- 12月22日(土)

マンスリーオープンキャンパス

- 6月9日(土) ●1月12日(土) ●2月9日(土)

スプリングオープンキャンパス

- 3月20日(祝・水)

スポーツオープンキャンパス

- 3月 陸上競技記録会を実施する。



2012年度 親和会総会・父母懇談会を 開催します!

ご父母の皆さまと大学との相互理解を深めるため、今年も親和会との共催による父母懇談会を開催いたします。

当日は大学概要、成績及び就職に関するガイダンスのほか、日ごろの疑問点や悩みを直接お聞かせいただく個別懇談も予定しております。

この機会に同郷のご父母の皆さま同士の間でも深めていただければ幸いです。

今年も多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

会場一覧

開催日	6/16(土)	7/15(日)	6/24(日)
地区	総会・ 父母懇談会(本学)	浜松会場	沖縄会場
会場	岐阜経済大学 大垣市北方町5-50 ☎0584-77-3511	アクトシティ浜松 浜松市中区板屋町111-1 ☎053-451-1111	ホテルJALシティ那覇 那覇市牧志1-3-70 ☎098-866-2580
開始時刻	総会 :10時 父母懇談会:11時	13時	11時

教職員人事

新規採用

2012年4月1日付

揖斐 祐治
客員教授
陸上競技部副監督
駒澤大学卒業

焼田 紗
経済学部講師
名古屋大学大学院
経済学研究科博士後期課程
修了

篠田 知之
経済学部講師
筑波大学大学院
博士課程体育科学研究所
単位取得退学

田村 真梨
企画広報課主事
中京大学卒業

上田 和宏
スポーツ指導職員学生課
スポーツ振興室配属
名城大学卒業

勝保 康之
スポーツ指導職員学生課
スポーツ振興室配属
スホーツ科学研究所
博士前期課程修了

小林 武司
財務課専門員
順天堂大学大学院
スポーツ科学研究科
博士前期課程修了

黄倉 寿雄
キャリアアドバイザー

平岡 雅憲
キャリアアドバイザー

東新川 長計
キャリアアドバイザー

昇格

2012年4月1日付

ボーグ・ポール
経済学部教授(経済学部准教授)

石坂 信一郎
経済学部教授(経営学部准教授)

高橋 信一
経済学部教授(経営学部准教授)

坂 覚則
財務課長心得(財務課主査)

杉本 孝行
教務課主査(教務課主事)

田中 俊彦
入試広報課長(入試広報課長補佐)

堀江 淳也
財務課主査(企画広報課主査)

渡邊 正典
総務課長(入試広報課長)

宮川 祐志
教務課長(総務課長)

大音 和泉
入試広報課主査(企画広報課主査)

山田 善久
経営学部教授

特別任用教授
2012年4月1日付

新家 茂
経済学部教授

名譽教授
2012年4月1日付

池永 輝之
経済学部教授

退職
2012年6月30日付

池永 輝之
経済学部教授

池永 輝之
経済学部教授

上谷 月子
財務課長

小倉 新司
客員教授

小林 一郎
財務課嘱託員